

2024 年 10 月 30 日

各 位

金沢信用金庫

中小企業景気動向調査の結果について

金沢信用金庫（理事長 広岡 克憲）では、中小企業景気動向調査を四半期毎に実施しています。つきましては、今期（2024 年 7～9 月）の調査結果を下記のとおりご案内いたします。

記

概況 [業況・売上額・収益ともに悪化]

金沢信用金庫が行った中小企業 97 社の景気動向調査（調査回答先：金沢市中心の業務区域内 150 社・回答率 64.7%）の概況は次のとおりです。

今期の全産業ベースの業況判断D I（「良い」・「やや良い」－「悪い」・「やや悪い」の構成比、以下同じ）は▲11.3（前期▲6.6）と 4.7 ポイント悪化しました。

業種別では、建設業が 20.0（前期 18.2）と 1.8 ポイント、サービス業が 6.3（前期 0.0）と 6.3 ポイント改善した反面、製造業が▲28.6（前期▲15.6）と 13.0 ポイント、卸売業が▲12.5（前期 0.0）と 12.5 ポイント悪化しました。一方で、小売業が▲25.0（前期▲25.0）、不動産業が 0.0（前期 0.0）と前回の水準を維持しました。なお、全産業ベースでの来期予想D Iは▲8.2 と現在水準を維持すると予想しています。

全産業ベースの売上額判断D Iは▲11.3（前期 12.7）と 24.0 ポイント悪化し、収益判断D Iも▲13.4（前期 5.2）と 18.6 ポイント悪化しました。来期予想では、売上額判断D Iが 3.1、収益判断D Iが 5.2 改善すると予想しています。

今回の調査で経営上の問題点として最も多かった回答は「売上の停滞・減少」（全回答中 47.4%）です。次点では、「人手不足」（全回答中 37.1%）、「原材料高」（全回答中 26.8%）でした。また、当面の重点経営施策として最も多かった回答は「経費を節減する」（全回答中 44.3%）です。次点では、「人材を確保する」（全回答中 39.2%）、「販路を広げる」（全回答中 29.9%）という結果となりました。

（注）2024 年 4～6 月を前期、2024 年 7～9 月を今期、2024 年 10～12 月を来期といたします。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

金沢信用金庫 営業店サポート部

〒920-8710 金沢市南町 1-1

TEL (076) 231-0274 (ダイヤルイン)

FAX (076) 231-7864

<https://www.shinkin.co.jp/kanazawa/>